



地域と医療を結ぶ広報誌

風によせて

Shirakawa Kosei General Hospital

VOL.
50

2019.4

KAZENI
YOSETE



新人オリエンテーション平成31年4月2日

CONTENTS

- | | | | |
|----------------------|---|---------------------|---|
| ●ごあいさつ | 2 | ●はじめまして！研修医です | 5 |
| ●エネルギー管理優良企業表彰 | 3 | ●特集 | 6 |
| ●登録医療機関の紹介 | 3 | ●院内ニュース | 7 |
| ●こんにちは！新任・転任です | 4 | ●無料巡回バスのご案内 | 8 |

特集

骨メタカンファレンス



JA福島厚生連
白河厚生総合病院



ごあいさつ salutation



病院長
白河総合診療センター長
前原 和平



今月の表紙 Cover Story

【新人オリエンテーション】

本年度も新しい仲間が加わりました。精一杯頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

「新年度を迎えて」

新入職員 53 名を迎えて平成 31 年度がスタートいたしました。一年次初期臨床研修医 5 名をはじめ、表紙に掲載いたしました新卒の職員をどうぞよろしくお願い申し上げます。

当院は教育機関でもございます。医師の初期臨床研修をはじめ様々な職種で学生に対する、あるいは認定資格取得のための教育が行われております。良質な医療を継続していくためには、人材育成が不可欠です。ご利用者の皆様におかれましても、どうぞご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、当院の教育体制に対してご意見、ご提案がございましたらお聞かせください。

4 月 1 日、当院敷地内に建設されました「しらかわ病児保育室」が受け入れを開始いたしました。どうぞご利用ください。

当院は 5 月 1 日に新築移転 11 周年を迎えますが、同日、御代が変わり「令和」となります。職員一同気持ちを新たに、県南二次医療圏の中核病院としての役割を果たせるよう努めて参りますので、これまでと変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成 31 年 4 月 病院長

白河厚生総合病院について

基本 理念

地域を守り地域の皆様に
愛される病院を目指します

基本 方針

私たちは

- 一、医療、保健、福祉事業を通して地域住民の健康を守り、豊かな暮らしに貢献します
- 一、県南の中核病院として関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます
- 一、患者さんを全人的に理解し、優しさと思いやりをもって接します
- 一、十分に説明をし、患者さんの意志を尊重した医療を実践します
- 一、使命を自覚し、たゆまず研鑽を積んで医療の質の向上と人材の育成に努めます

エネルギー管理優良事業所表彰

当院の省エネ活動等が認められ、「エネルギー管理優良工場等表彰委員長賞」を頂きました。



このたび、東北電力㈱・東北経済産業局等で構成された東北七県電力活用推進委員会様より、平成 30 年度「エネルギー管理優良工場等表彰委員長賞」を頂きました。これは、電気の有効活用の普及・啓蒙活動の一環として電気の有効活用に優れた事業所や工場等が表彰されるもので、当院では日頃から中央監視室にてエネルギーの一括管理を実施し、各フロアでも設定温度を変更するなどした適正管理と、蛍光灯を順次LEDへ交換して消費電力の削減に取り組むなどの省エネ活動が認められた結果です。

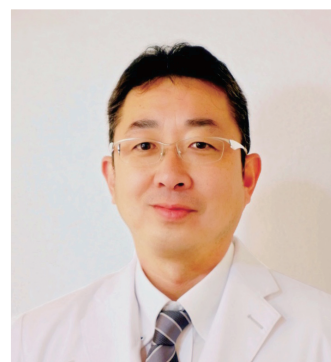
これを励みに更なるエネルギー管理の推進で省エネ活動に職員全員で取り組んでいきたいと考えています。

医療連携 登録医療機関の紹介

しらかわ腎泌尿器内科クリニック

しらかわ腎泌尿器内科クリニック院長、白岩学です。

私は福島県会津の生まれ、福島県立医大泌尿器科出身です。これまでは福島県内各地や山形県米沢市の病院に勤務していましたが、ご縁があり、白河市に4年前開院しました。泌尿・一般内科はもちろん腎移植、人工透析など、これまでの経験を生かし「地域のみなさまのかかりつけ医」として全身の健康管理をしていきたいです。大切にしているのは患者さんとの対話です。『通いやすい、話しやすい、あたたかい』をモットーに、医療従事者と患者、お互いの心の通う診療を目指しています。今後とも県南地域の医療に貢献していけるよう、白河厚生総合病院と連携を更に密にしながら、職員一同一層の努力を重ねていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



診療情報

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
14:00~18:00	○	○	休診	○	○	休診	休診

- 診療科目／泌尿器科、内科
- 住所／〒961-0993 福島県白河市中心南 2-24
- TEL / 0248-24-2311 ・ FAX / 0248-24-2312





こんにちは！新任・転任です

白河厚生総合病院では、新しくとても優秀な先生が、新任、転任されました。
早く白河での職務に慣れるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

第二内科（血液内科）



松本 勇人

(まつもと はやと)

【資格・専門】

日本内科学会認定専門医
日本血液学会認定血液専門医

出身地 ● 福島県白河市

趣味・娯楽 ● 釣り（ワカサギ）、盆栽、
野球観戦（ジャイアンツ）

略歴 ● 平成3年 福島県立白河高等学校卒業
平成12年 福島県立医科大学旧第一内科入局

地元白河を中心とした、県南地域の血液診療
充実のため尽力いたします。

泌尿器科



大久保 鉄平

(おおくぼ てっぺい)

【資格・専門】

泌尿器科専門医
泌尿器科全般

出身地 ● 宮城県仙台市

趣味・娯楽 ● カメラ、音楽鑑賞、食べ歩き

略歴 ● 東北大学医学部卒業

よろしくお願いいたします。

第一内科（消化器内科）



永井 博

(ながい ひろし)

【資格・専門】

日本内科学会（認定医）
日本消化器病学会（専門医）、
日本炎症性腸疾患学会
日本消化器内視鏡学会（専門医）
大腸腫瘍の内視鏡診断・治療、炎症性腸疾患

出身地 ● 岩手県

趣味・娯楽 ● テニス

略歴 ● 平成22年 東北大学医学部卒業
岩手県立胆沢病院、東北大学病院

炎症性腸疾患でお困りの患者様がいらしたら
ぜひご紹介下さい。

外科



金原 圭吾

(かねはら けいご)

【資格・専門】

日本外科学会専門医
消化器外科

出身地 ● 青森県弘前市

趣味・娯楽 ● 音楽

略歴 ● 平成17年 山形大学医学部医学科卒業
平成31年 東北大学大学院医学系研究科卒業

手術手技技術向上のため、一生懸命精進し
たいと思います。何卒よろしくお願いいたします。

整形外科



小林 賢司

(こばやし けんじ)

【資格・専門】

日本整形外科学会専門医
脊椎・一般整形

出身地 ● 福島県会津美里町

趣味・娯楽 ● ラーメン・カレーに目がないです。

略歴 ● 平成24年 富山大学卒業
平成31年 日本整形外科学会専門医

約13年ぶりに福島に帰ってまいりました。整
形外科医として、できるだけ多くの福島の患
者様の痛みに寄り添って診察して参ります。

第二内科（循環器内科）



一條 靖洋

(いちじょう やすひろ)

【資格・専門】

循環器内科

出身地 ● 福島県現・伊達市

趣味・娯楽 ● 旅行、音楽鑑賞

略歴 ● 平成26年 福島県立医科大学卒業
平成28年 福島県立医科大学 循環器内科入局

心臓リハビリテーションや心エコーなどを勉
強しております。至らない所が多いと思いま
すが、ご指導の程よろしくお願いいたします。

小児科



嶋 恵理子

(しま えりこ)

【資格・専門】

小児科一般

出身地 ● 福島県郡山市

趣味・娯楽 ● 読書、山登り

略歴 ● 平成27年 福島県立医科大学卒業
平成29年 福島県立医科大学
小児科学講座入局

県南の小児科医療に貢献できるよう頑張ります
です。よろしくお願いいたします。

整形外科



草野 敬悟

(くさの けいご)

【資格・専門】

出身地 ● 福島県いわき市

趣味・娯楽 ● スノーボード、旅行、映画鑑賞

略歴 ● 福島県立医科大学

お世話になります。白河に住むのは初めてで
期待に胸が膨らんでおります。精いっぱい働
きますので、どうぞよろしくお願いいたします。

麻酔科



城田 さつき

(しろた さつき)

【資格・専門】

出身地 ● 福島県会津若松市

趣味・娯楽 ● 旅行、食べることに

略歴 ● 平成28年 福島県立医科大学卒業

まだまだ未熟ですが、精一杯頑張りますので、
よろしくお願いいたします。

はじめて！研修医です



白河厚生総合病院では、5名の初期研修医を迎えました。
早く白河での職務に慣れるよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

研修医



並木 賢二 (なみき けんじ)

【趣味・娯楽】
水泳

出身地 ● 東京都
出身大学 ● 福島県立医科大学

体力とやる気は人一倍あります。どんな科でもまじめに取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

研修医



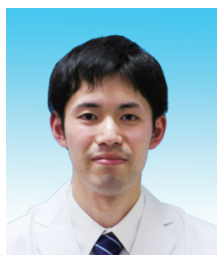
間中 友王 (まなか ともお)

【趣味・娯楽】
テニス、音楽、食べること

出身地 ● 埼玉県
出身大学 ● 日本医科大学

初めまして、研修医一年目の間中です。埼玉出身で都内の大学を卒業しました。不器用なので、仕事にも福島での暮らしにも慣れるまで時間がかかってしまうかもしれません。それでも一つ一つ、できないをできるに変えられるよう貪欲に頑張ろうと思います。ですので、多くのことを教えて頂けると大変嬉しいです。これからよろしくお願いします。

研修医



大和田 光司 (おおわだ こうじ)

【趣味・娯楽】
卓球、ゴルフ、料理、ラーメン巡り

出身地 ● 福島県
出身大学 ● 福島県立医科大学

こんにちは。初期研修医として2年間お世話になります。分からないことだらけですが、やる気だけはあるので、たくさん吸収していきたいです。どうぞよろしくお願いします。最後に白河ラーメンが大好きなので、ぜひ美味しいお店を紹介してください。

研修医



町田 萌子 (まちだ もえこ)

【趣味・娯楽】
映画鑑賞、国際交流

出身地 ● 埼玉県
出身大学 ● 福島県立医科大学

チームワークを大切にする白河厚生総合病院で、医師としての礎を築けることをとても嬉しく思います。毎日少しずつでも成長して、一人前になれるよう精一杯頑張ります。これからどうぞよろしくお願い致します。

研修医



藤井 あゆみ (ふじい あゆみ)

【趣味・娯楽】
温泉巡り、卓球

出身地 ● 東京都
出身大学 ● 福島県立医科大学

こんにちは。春から研修医として働かせていただきます。藤井あゆみです。早く仕事を覚え、すぐに戦力になれるよう、頑張りたいです。私はラーメンが大好きなので、研修中にラーメン屋を制覇したいと思っています。見た目はかなり小柄ですが、12年間の部活動で鍛えた体力と筋肉には自信がありますので、どうぞよろしくお願いいたします。



骨メタカンファレンス

リハビリで自分らしい生活を取り戻すために

— リハビリテーション科 作業療法士 田村清香 —



*骨メタとは

骨メタ（＝骨転移）とは、がんが骨に転移した状態の事をいいます。

現在、日本では2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなると言われています。がん患者さんが増加する一方で、がんの治療も進歩し、“不治の病”ではなく“がんと共存する時代”になりつつあります。がんの患者さんが長く生きられるようになったことで、骨転移になる患者さんは増える傾向にあります。

がんが骨に転移すると、さまざまな症状、合併症を生じますが、一番多い症状は痛みです。また骨がもろくなり、少しの力で骨折する危険があり、たとえば脊椎の骨転移であれば麻痺を起こす可能性もあります。

*筋トレ？歩行練習？

…だけじゃない！骨転移のリハビリ

「筋トレや歩行練習は無理じゃない？」「痛いのに、無理に動かなくても…」と思う方は多いかもしれません。

骨転移があると、それだけの理由で安静にするように指導を受ける場合があります。当然、骨折や麻痺を生じないようにすることはとても大事ですが、過度に安静にすることが患者さんのQOL（生活の質）を低下させることもあります。

骨転移のリハビリの目的は、骨折や麻痺を予防しながら安全に動くための動作や、どうしたら痛みが少なく動けるかを覚えていただくこと。簡単に言うと、“技を覚えるリハビリ”です。このようなことを通して患者さんができる

だけ最後まで、自立した生活を送ることを助け、自分らしい生活を取り戻せるようにすることが骨転移のリハビリの目的です。

*骨メタカンファレンスの開催へ向けて

患者さんの病状や希望によって、リハビリの内容は大きく変わってきます。骨転移による痛みをコントロールし、骨折や麻痺を起こさないようにするには、多職種によるチームで情報を共有し、目標を立てていく必要があります。また、治療やリハビリを行う上では、患者さんやご家族への説明と同意がとても大切です。しかし、骨転移については主となる診療科がなく、骨折のリスクや今後の生活について十分に話し合える機会がないのがリハビリ科の大きな悩みでした。

そのため、診療科や職種の垣根をこえて、医療従事者が一堂に会して患者さんの事を話し合う機会が欲しい、と考えていました。

*骨メタカンファレンスついに開催！

平成30年12月から月1回骨メタカンファレンスを開催しています。

最初はどのくらいの方が集まるか不安でしたが、毎回40名を超える参加があり、皆さんの関心の高さが感じられます。リハビリ科としても今後のリハビリの目標が明確となり、より安全に患者さんにリハビリを提供できるようになったと感じています。

これからもより充実したリハビリを提供できるよう継続して取り組んでいきたいと思っています。

NEWS

01

第56回 卒業証書授与式

～白河厚生総合病院附属高等看護学院～

平成31年3月1日



平成31年3月1日(金) 第56回卒業証書授与式が学院講堂で行われました。卒業生26名は、卒業の晴れ着姿で式に臨み、小林信之学院長から一人ひとりに卒業証書が授与されました。「学院で学んだことに誇りを持ち、それぞれの想いを胸に、いっしょに学んだ仲間をいつまでも大切に、更なる前進を続けて下さい」と学院長が式辞を述べました。在校生を代表して、北澤晴奈さんが送辞、卒業生を代表して中野夢菜さんが答辞を述べました。福島県医師会長賞、学院長賞、優秀賞、皆勤賞、精勤賞の表彰があり、合計9名が表彰されました。3年間過ごした看護学校生活に対する万感の思いを胸に卒業しました。

NEWS

02

初期研修医修了認定式



研修医は2年間の研修における到達目標の達成を申告し、臨床研修委員会がその実績を調査し、到達目標の達成度を確認し修了を認定します。

平成31年3月15日(金)、無事7名(福島県立医科大学附属病院からの研修医1名含む) 全員の研修修了が認定されました。7名の先生方は、安堵の表情を浮かべ、前原院長から研修修了証を受け取りました。それぞれ進路は異なりますが、今後の活躍を大いに期待しています!

NEWS

03

入学式 白河厚生総合病院附属高等看護学院



平成31年4月8日(月) 第59回入学式が学院講堂で行われ、男性4人を含む37人が入学しました。今年度より着任した前原和平学院長から入学を許可され、看護の道へのスタートをきりました。学院長が式辞を述べた後に、森合桂一理事長、仁井田秀子看護部長が挨拶しました。また、鈴木和夫白河市長(代読)、河原啓二県南保健福祉事務局長、鈴木茂毅白河医師会長から来賓のご祝辞をいただきました。新入生を代表して、柏木心陽さんが「今日の気持ちを忘れることなく、仲間と共に夢の実現に向けて自己啓発に努めていくことを約束します」と誓いの言葉を述べました。在校生を代表して、3年の伊藤さつきさんが「本学院の学生としての誇りと責任を持ち、看護師になるという大きな目標に向かって一緒に頑張っていきましょう。」と歓迎の言葉を述べました。



白河厚生総合病院 無料巡回バスのご案内

白河厚生総合病院から新白河駅間の往復で無料の巡回バスがご利用頂けます。

白河厚生総合病院 バスコース



白河厚生総合病院無料巡回バス 時刻表

停 車 場 所	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
新白河駅(東口)	7:35	—	9:30	—	11:00	12:00	—	14:45	—
福島銀行白河支店(新白河)	7:40	—	9:35	—	11:05	12:05	—	14:50	—
白河信用金庫西支店(昭和町) 向かい	7:43	—	9:40	—	11:10	12:10	—	14:55	—
白河駅	7:50	8:35	9:45	10:15	11:15	12:15	12:45	15:00	—
ヨークベニマル横町店前	7:53	8:38	9:48	10:18	11:18	12:18	12:48	15:03	—
田楽食堂前(旧田町セブンイレブン向かい)	7:55	8:40	9:50	10:20	11:20	12:20	12:50	15:05	—
白河厚生総合病院	8:15	9:00	10:00	10:30	11:30	12:30	13:00	15:15	—
白河厚生総合病院	—	9:00	10:00	10:30	11:30	12:30	14:15	15:15	15:45
田楽食堂前(旧田町セブンイレブン向かい)	—	9:10	10:10	10:40	11:40	12:40	14:25	15:25	15:55
ヨークベニマル横町店前	—	9:13	10:13	10:43	11:43	12:43	14:28	15:28	15:58
白河駅	—	9:15	10:15	10:45	11:45	12:45	14:30	15:30	16:00
白河信用金庫西支店(昭和町) 向かい	—	9:20	—	10:50	11:50	—	14:35	—	16:05
福島銀行白河支店(新白河)	—	9:25	—	10:55	11:55	—	14:40	—	16:10
新白河駅(東口)	—	9:30	—	11:00	12:00	—	14:45	—	16:15